

# アジア国際社会福祉研究所 kara

No.48 2023.1.31.

編集・発行責任者 戸塚 法子

## 第7回国際学術フォーラムを開催します！

淑徳大学アジア国際社会福祉研究所は、毎年国際学術フォーラムを開催しています。第7回を迎える2022年度は、「国際ソーシャルワーク(International Social Work)教育は、何を教えているのか？何を教えるべきなのか？」をテーマに、タイ、バングラデシュ、スリランカ、マレーシア(バングラデシュ出身)の研究者たちと議論します。

授業戦略の起点である問いをアジア各国の研究・教育者から学び、議論しませんか。グローバル化の進む次世代のソーシャルワーク教育に、アジア国際社会福祉研究所は貢献します。皆様のご参加をお待ちしています。

開催日: 2023年2月9日木曜日

開催時間: 日本時間 午前11時半～午後5時

会場: zoomによるオンライン開催(参加費無料)  
同時通訳(日英)あります。

お申し込み方法: 下記 URL のフォームから必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<https://forms.gle/mJJPwgrC1efJPY3B6A>

お問合せ先:

淑徳大学アジア国際社会福祉研究所

[asiainst@soc.shukutoku.ac.jp](mailto:asiainst@soc.shukutoku.ac.jp)

第7回国際学術フォーラム  
国際ソーシャルワーク(International Social Work)教育は  
何を教えているのか？何を教えるべきなのか？

Speakers

パキスタン:  
Dr. Muhammad Jafar & Dr. Aisha Shoukat  
(The Islamia University of Bahawalpur, Pakistan)

スリランカ:  
Mrs. Varathagowry Vasudevan  
(National Institute of Social Development (Sri Lanka School of Social Work),  
Ministry of Women, Child Affairs and Social Empowerment, Sri Lanka)

バングラデシュ:  
Krittebas Paul  
(Shahjalal University of Science and Technology, Saitoh, Bangladesh)

マレーシア (バングラデシュ):  
Dr. Md. Isahaque Ali  
(Universiti Sains Malaysia, Malaysia)

タイ:  
Wanwadee Poonpokin, Ph.D.  
(Thammasart University, Thailand)

第7回国際学術フォーラムでは、「国際ソーシャルワーク教育において、何が、どう教えられるべきか」を取り上げる。グローバル化する社会において、国際社会福祉あるいは国際ソーシャルワーク(International Social Work, ISW)は、何を教えているのか？何を教えるべきなのか？授業戦略の起点である問いに対し、議論が期待される。本フォーラムを通じて参加者とISW教育の現状、課題を共有し、より一層の国際分野一般への関心と関与を醸成していきたい。

2023年2月9日(木)  
11:30AM - 17:00PM (JPT)  
zoomによるオンライン開催(参加費無料)  
同時通訳(日英)あります。

お申し込み方法: <https://forms.gle/mJJPwgrC1efJPY3B6A>  
QRコードまたは上記URLのフォームから必要事項をご記入の上、お申し込みください。  
お問合せ先: 淑徳大学アジア国際社会福祉研究所: [asiainst@soc.shukutoku.ac.jp](mailto:asiainst@soc.shukutoku.ac.jp)

◆アジア国際社会福祉研究所のニュースは当研究所のホームページよりご覧いただけます。

<https://www.shukutoku.ac.jp/university/facilities/asiancenter/>

◆淑徳大学内ではSナビにて月1回程度配布されます。

第7回 淑徳大学アジア国際社会福祉研究所国際学術フォーラム

# 国際ソーシャルワーク(International Social Work)教育は 何を教えているのか? 何を教えるべきなのか?

## Speakers

パキスタン:

**Dr. Muhammad Jafar & Dr. Aisha Shoukat**  
(The Islamia University of Bahawalpur, Pakistan)

スリランカ:

**Mrs. Varathagowry Vasudevan**  
(National Institute of Social Development (Sri Lanka School of Social Work),  
Ministry of Women, Child Affairs and Social Empowerment, Sri Lanka)

バングラデシュ:

**Krittebas Paul**  
(Shahjalal University of Science and Technology, Sylhet, Bangladesh)

マレーシア (バングラデシュ):

**Dr. Md. Isahaque Ali**  
(Universiti Sains Malaysia, Malaysia)

タイ:

**Wanwadee Poonpaksin, Ph.D.**  
(Thammasat University, Thailand)

第7回国際学術フォーラムでは、「国際ソーシャルワークカリキュラムにおいて、何が、どう教えられるべきか」を取り上げる。


グローバル化がすすむ社会において、国際社会福祉あるいは国際ソーシャルワーク (International Social Work; ISW) は、何を教えているのか? 何を教えるべきなのか?


授業戦略の起点である問いに対し、議論が未だ深まらないのはなぜか?

本フォーラムを通じて参加者と ISW 教育の現状、課題を共有し、より一層の国際分野一般への関心と関与を働きかけたい。

2023年2月9日(木)

11:30AM - 17:00PM (JPT)

 **zoom** によるオンライン開催 (参加費無料)

 同時通訳 (日英) あります。

参加申し込み方法

<https://forms.gle/mJPwgrC1efJPY3B6A>

QRコードまたは上記URLのフォームから必要事項をご記入の上、お申込みください。

問合せ先: 淑徳大学アジア国際社会福祉研究所 [asiainst@soc.shukutoku.ac.jp](mailto:asiainst@soc.shukutoku.ac.jp)

